

授業科目	発達心理学 I				単位	2				
履 修	選択	関連資格				ナンバリング	WE21406J			
開講年次	1年	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1 DP3-1					
担当教員	野井 未加									
授業概要	発達心理学の歴史とその方法論について解説する。人間の発達のメカニズムについて解説する。出生前～児童期の発達プロセスおよびその仕組みについて機能毎に解説する。									
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 胎児期の発達特徴について説明できる。 2. 各機能の発達過程と発達の仕組みについて説明できる。 3. 発達と脳との関係について説明できる。 4. 代表的な発達理論(フロイトの心理学的発達論、ピアジェの発達理論、ヴィゴツキーの発達理論、ブルーナーの発達理論、エリクソンの発達理論)について説明できる。 5. 発達段階と発達課題について説明できる。 6. 様々な発達の研究方法について、それぞれを対比させながら説明できる。 									
達成度評価										
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考		
総合評価割合	70	0	30	0	0	0	100			
知識・理解 (DP1-1)	19						19			
知識・理解 (DP1-2)	45						45			
知識・理解 (DP1-3)										
知識・理解 (DP1-4)										
思考・判断 (DP2-1)	6						6			
思考・判断 (DP2-2)										
関心・意欲 (DP3-1)			30				30			
関心・意欲 (DP3-2)										
態度 (DP4-1)										
態度 (DP4-2)										
態度 (DP4-3)										
技能・表現 (DP5-1)										
技能・表現 (DP5-2)										
技能・表現 (DP5-3)										
具体的な達成の目安										
理想的レベル					標準的なレベル					
胎児期から児童期までの各機能の発達過程とその仕組み、代表的な発達理論、発達の研究方法について説明し、他の人に正確に伝えることができる。本講義で学んだ知識を用いて、子どもの援助をする際のアセスメントに役立てることができる。					胎児期から児童期までの各機能の発達過程とその仕組み、代表的な発達理論、発達の研究方法について説明することができる。					
授業計画										
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)			予習・復習時間(分)		

1	テーマ:子どもの発達と環境 子どもの発達と環境との関係について解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
2	テーマ:胎児期の発達 胎児期(胎生期、卵体期、胎芽期、胎児期)の発達特徴について解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
3	テーマ:身体と運動能力の発達 身長・体重の変化、運動機能の発達、及び身体の発育に影響を及ぼす要因について解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
4	テーマ:新生児期の認知発達～新生児は無力・無能な存在か～ 知覚能力を中心とした新生児の生得的な能力について解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
5	テーマ:乳児期の認知発達～物を見る・つかむ・舐める・落とす・叩くことで何を学ぶのか～ 乳児の身体を使った行動が発達的にどのような意味を持つのかについて解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
6	テーマ:幼児期の認知発達～イメージやことばを使って考える～ 幼児期の表象作用と思考との関係性について解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
7	テーマ:児童期の認知発達 具体的操作段階の思考、児童期における記憶容量の増大と記銘方略の効率化について解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
8	テーマ:感情と動機づけの発達 基本的感情の発達と分化、感情の発達と親子のコミュニケーションとの関係、動機づけの発達について解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
9	テーマ:パーソナリティと自己意識の発達 パーソナリティの理論、パーソナリティの形成要因とその発達、自己意識の発達について解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
10	テーマ:人間関係の発達 社会化、ソーシャル・サポート機能、愛着関係を基軸とした人間関係の発達と内的ワーキングモデルについて解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
11	テーマ:社会性の発達 道徳性(他律的道徳と自律的道徳)、共感、社会道徳的認知の発達について解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
12	テーマ:性と性意識の発達 性の決定と性分化、性的成熟、性意識の発達、性役割とその獲得過程、性同一性の獲得過程について解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
13	テーマ:脳と発達 脳の発生の過程、行動発達と脳との関係、発達を阻害する因子、知覚機能の発達と初期経験、学習の発達と初期経験について解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
14	テーマ:発達心理学の基礎① 発達観の起源、代表的な発達理論(フロイト・ピアジェ・ヴィゴツキー・ブルーナー・エリクソンの発達理論)について解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
15	テーマ:発達心理学の基礎② 発達段階、発達課題、発達の研究方法(縦断的研究、横断的研究、コホート分析)について解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
16				

17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	心理学概論Iを受講していることが望ましい。			
テキスト	『しっかり学べる発達心理学』 桜井茂男・大川一郎編著 福村出版(2010) 2,600円＋税			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	『発達心理学の基本を学ぶ—人間発達の生物学的・文化的基盤』 ジョージ・バターワース、マーガレット・ハリス著 ミネルヴァ書房 『発達心理学 上 周産・新生児・乳児・幼児・児童期』 山内光哉著 ナカニシヤ出版他			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	上記のテーマに関する雑誌や新聞記事、インターネット、テレビのニュースや教育番組などを通して発達上の問題についての情報収集などを行うことが望ましい。			
達成度評価に関するコメント	試験及び小レポートの内容については講義の中で指示をする。			